



② 多文化共生社会の実現について

質問・提言

京都府内での外国人労働者の増加率は全国的にも高く、府内で最も増加率が高いのは木津川市、続いて八幡市、人口比率では宇治田原町で18人に1人が外国人で、その国籍は21ヶ国に及ぶそうです。国でも京都府でも深刻化する人手不足による経済停滞などから、外国人材の受け入れ環境の整備に動き出していますが、国際的な人材獲得競争が激化する中で近隣国の賃上げなどを背景に、日本の待遇水準で海外人材を採用すること自体が難しくなっています。これら状況を踏まえ、日本における外国人労働者、家族の受け入れ環境と来日後の安寧環境の整備をグレードアップ、スピードアップすべきであることを指摘し、外国籍の子どもの不就学問題、夜間中学校の設置ニーズなどへの対応を求め、多文化共生社会実現への京都府の取組みを求めました。



答弁要旨

外国人材の受け入れ推進

ご指摘の通り中小企業には、多様な外国人材を確保したいとの希望が高まっている。

京都府では酒井議員紹介の「京都産学公連携外国人材活躍ネットワーク」を設置し、受入・活躍などに向けたサポートを行っている。今後は、人材育成だけでなく、日本語教育や生活サポート、雇用管理などへの対応を支援していく必要があると考えている。

今後、国の関係機関などと連携しながら、留学生も含め、外国人材の確保・定着に向けて支援していく。

外国人児童生徒への教育支援

酒井議員ご指摘の他府県における国の補助事業活用事例の研究を進めるとともに、夜間中学校での外国籍の方への支援、教育の在り方について、関係部局と連携しながら検討を進める。

「多文化共生実現プランの策定」は京都府総合計画の将来構想において、2040年に実現したい将来像として、外国人を含む全ての人の尊厳と人権が尊重される共生社会を目指すことにしており、これらを「多文化共生推進

プラン」と位置づけ、地域における外国人住民の受け入れ環境づくりに取り組んでいる。引き続き部局横断組織を中心に、市町村や企業、団体とも連携しながら進める。



酒井voice

多文化共生社会の実現に関する質問に3つの部局からそれぞれ答弁を頂いたが、外国籍住民の方にすればこの状況(担当部局がないこと)に懸念を抱かれているのだと思い、私も懸念を抱かざるを得ません。現体制では対応できていないから不就学児童、人手不足、生活適応などの課題が残っているのだと考えるべきで、再考を求めます。夜間中学校の設置に関してですが、府が実施した2018年の調査では回答数が少数(15通)であり、府民ニーズを正確に把握できていない。文科省が示している「調査ガイドライン」に沿った再調査を求めます。その上で、再調査結果(府民ニーズ)を踏まえた事業(夜間中学校設置など)につないで頂くことを要望します。



京都新聞▶

酒井の質問が新聞でも取り上げられました！

府、学習支援後押し

日本語習得 空白地解消急ぐ



府内在住の外国人増加

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

府、教室増加策も担い手不足

企業と連携模索も負担重く

酒井つねお主な役職

- ▶ 総務警察常任委員会
- ▶ 京都府議会運営委員会
- ▶ 京都地方税機構議会
- ▶ 議会改革小委員会
- ▶ 京都府営水道事業経営審議会
- ▶ 京都サンガF.C.を支援する京都府議会議員連盟
- ▶ 宇治茶振興のための議員連盟
- ▶ 城陽市柔道連盟会長
- ▶ 京都みらい会議会長
- ▶ IU大学客員教授
- ▶ 魅力ある地域づくりに関する特別委員会副委員長

プロフィール

昭和36年 12月1日 福岡県で出生
昭和59年 同志社大学卒業
京都府警採用(H21退職〔警部〕)
平成23年～ 京都府議会議員(現4期)

joyo-sakai.com

酒井つねお事務所

〒610-0121 京都府城陽市寺田袋尻21-3 堀井ビル2F TEL.0774-57-1700 FAX.0774-57-1701

